

中国ブロックリーダー研修会 報告

小西 敏之 拝

■開催日時：令和5年2月2日（金）15時00分～2月3日（土）10時30分

■会場：朴の森 山口市佐山（鍵山秀三郎記念館、耕心の里）

【2月2日】参加者：28名

- ・神棚参拝、国歌斉唱
- ・利 哲雄会長 挨拶
- ・朴の森 鍵山 幸一郎代表 挨拶
- ・小西 敏之ブロック長 挨拶
- ・講話「リーダーの心得」講師：鍵山秀三郎代表
- ・東広島掃除に学ぶ会、呉掃除に学ぶ会 鍵山記念館の活動報告、

懇親会：17時00分～19時00分 参加者：27名

【2月3日】参加者：34名

- ・耕心の里 男子トイレで掃除実習、実習の内容を鍵山記念館でパブリックビューイングを行なう。
- ・閉会式 感想発表 質疑応答

■鍵山幸一郎代表の講話より

- ・鍵山相談役から、直接薰陶を受けている人が少なくなり、ただ単に掃除をしている方が増えていく。何のためにするのか、その心得を再確認する事。
- ・リーダーが心掛けることを具体的にお話しいただきました。

■掃除実習より

- ・最初の指示が間違ってしまうと、それが「正しい」ことになってしまう。
- ・思いやり（道具、メンバー、資源）、忍耐心（結果主義にならない事）をリーダーが伝えていくこと。
- ・コミュニケーションを取る事。（役割分担、具体的な指示の仕方）
- ・後片付けにしっかりと時間を取る。

【今後の課題】

- ・初めての試みとなったパブリックビューイングは、音声が聞き取りにくい所があったので改善が必要。ばらばらに別れて掃除をするより、学びは大きかった。



以 上